



富田東小だより

郡山市立富田東小学校
学校便り No.12
令和4年 2月21日
文責：校長 齋藤和彦

大変ご心配をおかけいたしております (新型コロナウイルス感染症)



1月末から続く感染症への対応におきましては、今も大変なご心配をかけています。

期せずして感染されたお子さんとご家族の皆様の日も早い体調回復と不安感の軽減を祈るばかりです。

この間、保健所・市教育委員会・学校医と連携し指示・指導のもとで感染拡大阻止として、学級学年閉鎖措置、諸教育活動の停止や自粛、校内での学年間児童接触や人流遮断、放課後に全職員での校舎一斉換気と消毒等々、できる限りの対策に努めてきました。

それでも、毎日の学校配信メールでお知らせしているように、感染ゼロ終息には至っていません。やっかいで対処困難な感染症です。

今日現在、感染拡大や症状懸念による兆候は収束傾向に向かっていることが確認できますが、まだまだ油断はできません。

2/21(月) 今週からも更なる拡大防止策を投入して完全終息に向けて努めていきます。

継続している感染拡大防止策の取り組み

- 【基本的生活様式】①マスク(不織布推奨) ②教室換気 ③黙食 ④相互活動の距離
- 学年相互の人流(交流)を止める
 - ・英語Room・理科室・交流学习の停止(図書室は2/21より学級ごとに利用する)
- 授業内離席交流活動の自粛
 - ・英語アクティビティー・グループ交流等
- トイレの学年内時間差使用と完全消毒
- 業間教室窓全開による一斉換気(放送)
- 高学年5校時限下校(※下学年は児童クラブの長時間密回避のため通常下校)
- 学年2学級までの体育館使用(フロア分け)
- 放課後一斉職員作業(15:00~15:30)
 - ・校舎一斉換気と教室内外/児童触所消毒
- ◎ 2/21(月)より授業中の教室窓換気強化→常時、窓の開幅を広げます(中に1枚多く着るなどの防寒対策をお願いします)

◆◇ 再度..学校は約束します ◇◇

保護者の方から「しばらく休んだ後の登校が心配..」複数のお電話をいただきました。

学校は「誹謗中傷や偏見やうわさ等から子どもを絶対を守ることを約束します。」

全職員で『絶対に守ります』。昼の放送で全校児童へ「世界中で初めて出会うやっかいなウイルスと戦っていること」「誹謗中傷..相手が嫌だと思ふことはしてはならないこと」を伝えました。更に各学級で発達段階に応じて担任から日常的に指導しています。

・心配の裏返しからか、学習塾や諸施設からの学級感染者数等の開示を求められることもありましたがお断りしてきました。

個人が特定されるリスクがあるからです。

(◆今後も保護者配信メールにて保護者の皆様にお伝えする情報以外は一切公表しません)

お子さんからの“不安や心配”の声や様子がある場合は、すぐに学校にご相談ください。

学級学年閉鎖や関連した出席停止 登校自粛期間の学習保障について

登校自粛や感染不安等による出席停止を余儀なくされるお子さんへの学習保障として「プリント教材」や「タブレットによる課題の配信」等にて対応してきました。

閉鎖学年には、ほぼ全員が登校復帰を期に、学年や学校体制で、主に算数科補充授業を行っています。各学年の学習内容をしっかり補充できるように、今後も対応していきます。

校長へのご批判もあることを覚悟で..
あえて記載..お伝えさせていただきます

正直、感染拡大を止めることは非常に困難でした。今現在もそうです。日々、鎮圧化対策や電話対応等に追われる日々です。(申し訳ございません)

しかし、この間、さぞかし心配を募らせておられるであろう保護者の皆様から、この状況や学校対応への批判めいた声が皆無であることには涙が出る思いがあります。ご理解であるかはおいて感謝いたします。

職員もまた、この状況下での職務や発熱児童等への対応には不安や恐れリスクを抱えながら、子ども達のために日々、献身的に身を投じています。どの学級も崩れることはありません。“手前みそ”というのでしょうか、校長として富田東小の全職員を誇りに思います。子ども達と同様に職員も守らなければなりません。どうぞご理解ください。